

帯広畜産大学入学者選抜試験に係る検定料免除について

帯広畜産大学は、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るため、令和元年度に実施する入学者選抜試験において、次のとおり検定料免除の特別措置を講じます。

- 1 対象となる入学者選抜試験（既実施した試験、出願済みの試験も対象となります。）
 - (1) 令和2年度学部入試（一般入試、推薦入試Ⅰ、帰国生特別入試、社会人特別入試、第3年次編入学）
 - (2) 令和元年度10月入学及び令和2年度4月入学大学院入試（一般選抜、社会人特別選抜、国際協力特別選抜）
 - (3) 令和2年度別科入試（一般入試、推薦入試）

2 対象者

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 東日本大震災における災害救助法（平成23年3月11日）が適用されている地域で被災された志願者で、以下のいずれかに該当する者
 - ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出した場合
 - ② 学資負担者が死亡又は行方不明の場合
- (2) 福島第一原子力発電所事故により警戒区域又は計画的避難区域に指定された地域に居住していた者
- (3) 平成31年4月以降に風水害等により災害救助法が適用されている地域で被災された志願者で、以下のいずれかに該当する者
 - ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出した場合
 - ② 学資負担者が死亡又は行方不明の場合

※平成31年4月以降の災害救助法適用の災害名

- ・令和元年8月の前線に伴う大雨による災害にかかる被害地域
(法適用日：令和元年8月28日)
- ・令和元年台風第15号の影響による停電に伴う被害地域
(法適用日：令和元年9月12日)
- ・令和元年台風第15号による災害にかかる被害地域（法適用日：令和元年9月24日）
- ・令和元年台風第19号による災害にかかる被害地域（法適用日：令和元年10月12日）

3 申請の方法

これから出願する受験生は、「4 申請書類」を出願時に、出願書類と一緒に本学入試・教務課入学試験係あて郵送又は持参ください。本学の一般入試の前期日程、後期日程両方に出願するなど、複数の入試に出願した場合は、それぞれの入試毎に別葉で申請してください。

既に出願済みの受験生は、「4 申請書類」を本学入試・教務課入学試験係あて郵送又は持参ください。申請書類を確認し、返還します。(令和2年2月28日(金) 締切)

4 申請書類

検定料免除申請書（別紙）に以下の書類を添付してください。

- ① 被災証明書等（上記2の(1)、(3)の①に該当する者）
- ② 死亡又は行方不明を証明する書類（上記2の(1)、(3)の②に該当する者）
- ③ 被災証明書（上記2の(2)、(3)に該当する者）

※ 本学には入学料及び授業料の免除・徴収猶予の制度もあります。詳細は合格者に対し通知いたします

帯広畜産大学 入試・教務課入学試験係
〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
電話 0155-49-5321 Email nyushi@obihiro.ac.jp

(別紙)

検定料免除申請書

令和 年 月 日

帯広畜産大学長 殿

志願者

氏 名 _____ 印

志願課程 (専攻) _____ 課程 (専攻)

住 所 〒 _____

連絡先 TEL () _____

私は、別紙証明書 (り災証明書等) のとおり被災しましたので、下記入学試験に係る検定料の免除を申請します。

記

1 検定料免除を申請する入試 (試験種別を記入)

_____ (例：学部一般入試 (前期日程), 学部推薦入試, 別科一般入試)

2 被災状況 (該当箇所にチェック)

- 自宅家屋の全壊, 大規模半壊, 半壊又は流出
- 学資負担者の死亡又は行方不明
- 福島第一原子力発電所事故による避難区域指定

3 返納口座 (すでに出願済みの受験生のみ記載してください。)

- 金融機関 (銀行, 信金, 信組, 労金, 農協, 漁協)

金融機関名 _____ 支店名 _____

預金種目 1. 普通 (総合) 2. 当座 (どちらか一方に○)

口座番号 _____

ふりがな _____

預金者名 _____

- ゆうちょ銀行

通帳記号 _____ 通帳番号 _____

ふりがな _____

貯金者名 _____

金融機関又はゆうちょ銀行のどちらか一つを指定してください。

※本学の複数の入試に出願した場合 (例：一般入試の前期, 後期) は、入試毎に別葉で申請すること。